

コミュニティ・スクールを導入しませんか？

コミュニティ・スクールを導入するまでは…

自分の経験を生かして、学校や子供たちの学びをサポートしたい…



不審者や犯罪報道が多く子供たちの登下校が心配だ…



子供一人一人と向き合う時間を作りたい…



そこでコミュニティ・スクールを導入すると…



(期待できる効果)

★学校の現状や運営方針について地域の理解が深まり、地域が学校の応援団になる。

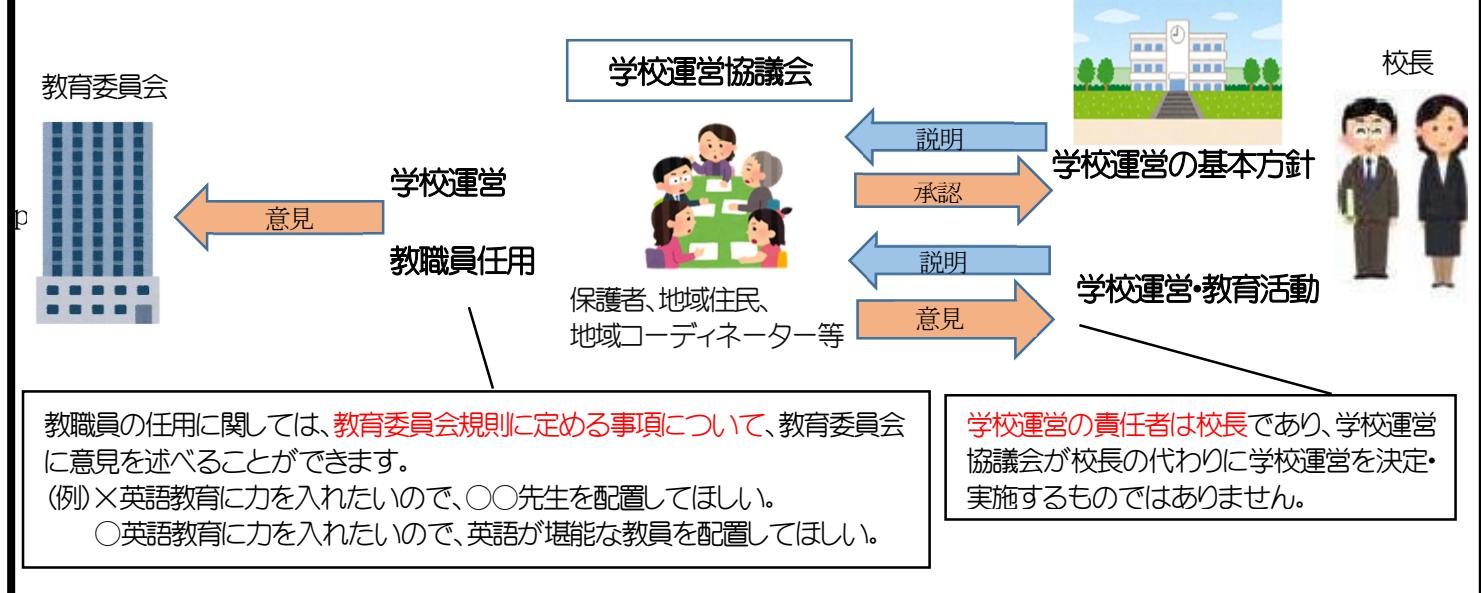
- ・子供たちの学びや体験活動が充実します。
- ・保護者にとっては、地域の中で子供たちが育てられているという安心感が生まれます。
- ・地域の協力により、先生方の子供と向き合う時間を増やせます。

学校の応援団を増やして、教育課題を解決！



コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み

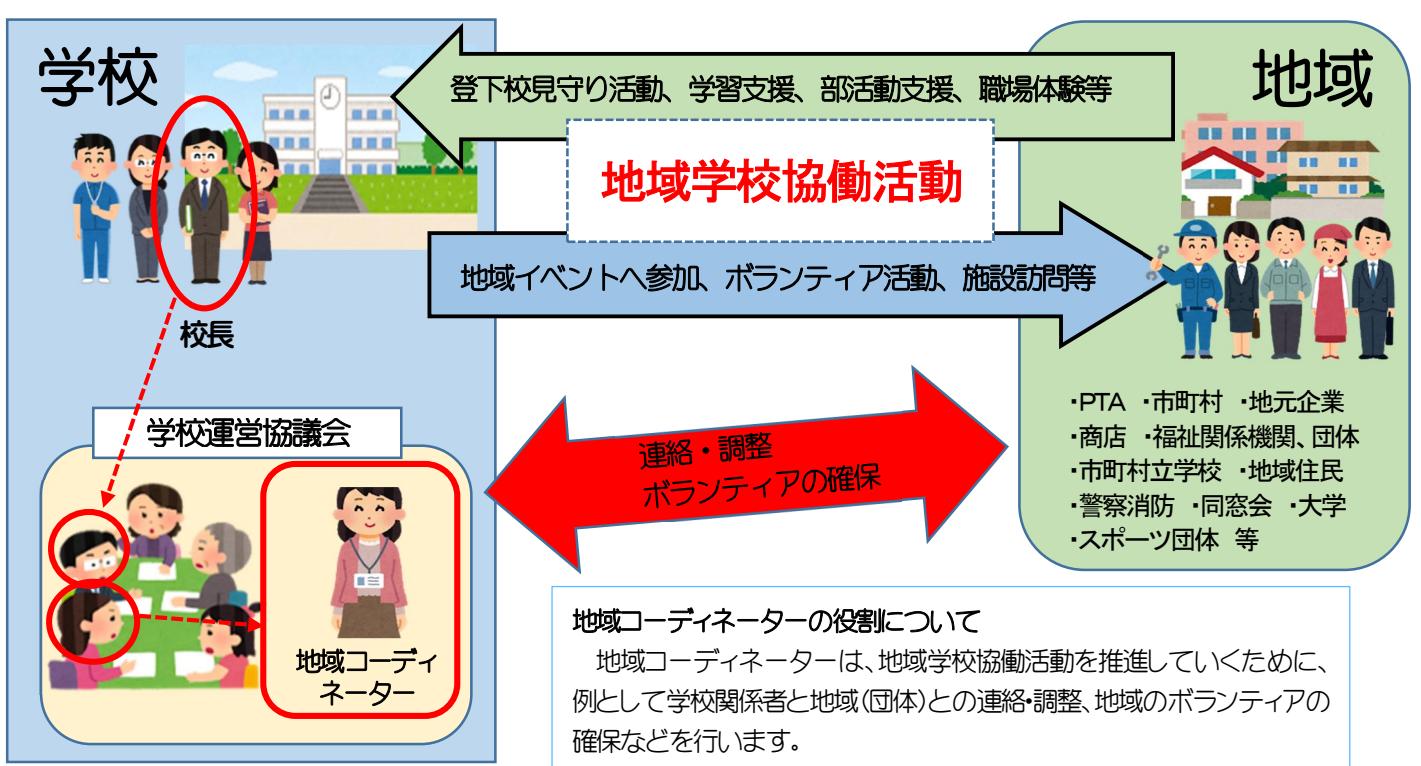
☆保護者や地域住民等が、一定の権限や責任を持って学校運営に参画する仕組み



さらに「コミュニティ・スクール」と「地域学校協働活動」が一体的に機能すると…

「学校」と「地域学校協働活動」と「地域」の関係

☆目標・ビジョンの共有を通じて、学校と地域の更なる連携・協働が推進される



千葉県立学校的コミュニティ・スクール（令和5年4月1日現在 学校番号順）

千葉女子、千葉商業、千葉工業、生浜、泉、船橋東、船橋豊富、浦安、松戸国際、流山北、白井、下総、小見川、多古、旭農業、松尾、成東、東金、九十九里、長狭、安房拓心、館山総合、京葉、千葉聾学校、桜が丘特支、仁戸名特支、袖ヶ浦特支、習志野特支、船橋特支、特支市川大野高等学園、矢切特支、柏特支、特支流山高等学園、千葉盲学校、栄特支、香取特支、八日市場特支、飯高特支、東金特支、大網白里特支、長生特支、夷隅特支、安房特支（計43校）

